

1. 件 名：令和元年度原子力総合防災訓練の成果報告について

2. 日 時：令和元年12月12日 13:00～14:00

3. 場 所：内閣府 3階会議室

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、前澤原子力事業者防災専門職

原子力規制庁 放射線防護企画課

平瀬被ばく医療専門職、新井被ばく医療専門職

内閣府 政策統括官（原子力防災担当）付参事官（総合調整・訓練担当）
付

田上訓練評価専門官 他1名

厚生労働省 労働基準局安全衛生部労働衛生課電離放射線労働者健康対策室

金子健康対策係長

中国電力株式会社

電源事業本部（原子力運営）マネージャー 他6名

5. 要 旨

中国電力株式会社から、令和元年11月8日・9日に実施した令和元年度原子力総合防災訓練のうち原子力事業者が主体となって実施した訓練について、訓練の実施結果報告の概要説明があった。具体的には、訓練概要、訓練参加機関、実施概要、評価結果についての説明であった。

原子力規制庁より、原子力総合防災訓練で得られた課題について、来年1月に予定されている事業者防災訓練に反映するよう要請した。また、原子力総合防災訓練で行ったオンサイト医療に係る訓練については、医師派遣要請のタイミング、医療体制（装備を含む）等について中国電力として評価を行い、その結果については、原子力エネルギー協議会に共有するよう併せて要請した。

厚生労働省からは、オンサイト汚染傷病者対応訓練について現地確認をした結果からの確認と助言があった。

内閣府より、原子力事業者が主体となって実施した訓練の実施結果報告も含め、令和元年度原子力総合防災訓練の評価については、後日成果報告書としてとりまとめるとの発言があった。

6. その他

配布資料：なし